

2015. 11

(島根県道づくり調整会議)



## 道づくりだより 第93号



### -Contents-

1. 主要地方道浜田作木線雪田工区が完成しました！（道路建設課）
2. 横田多里線中村工区の完成～中山間地域の「小さな拠点」を支える道づくり～（道路建設課）
3. 山陰道三隅益田道路の起工式が開催されました（高速道路推進課）
4. 今年も雪の季節がやってきました。～寒い日は特に安全運転で！～（道路維持課）
5. 安能広域農道が全線開通しました！！（農地整備課）
6. 県内産木材の積極的な利用に努めています！（森林整備課）



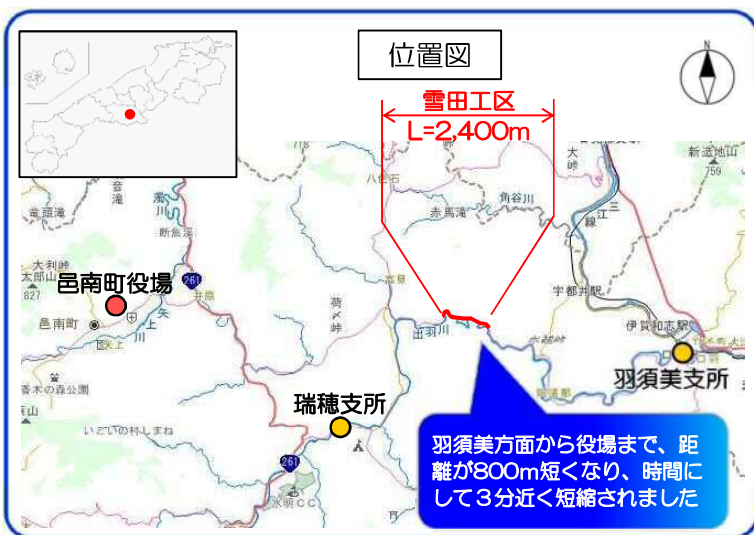
# はまだ さくぎ ゆきた 主要地方道浜田作木線雪田工区が完成しました！

主要地方道浜田作木線は、島根県浜田市を起点とし、広島県三次市までを結ぶ幹線道路であり、地域経済、観光、日常生活等を支える重要な役割を果たしています。特に島根県邑南町においては、合併前の旧町村間を連絡する主要な道路として、地域には欠かせないものとなっています。

しかしながら、邑南町伏谷地内から雪田地内の間は、幅員が狭く、急カーブが連続しており、度々落石が発生する交通の難所となっていました。

このため、平成20年度から雪田工区として2.4kmの道路改良工事を進めてきましたが、このたび工事が完成し全線供用することとなりました。

この完成により、通行の安全性が向上するとともに、羽須美方面から邑南町中心部へのアクセスも向上し、地域の活性化に大きく寄与するものと期待されます。



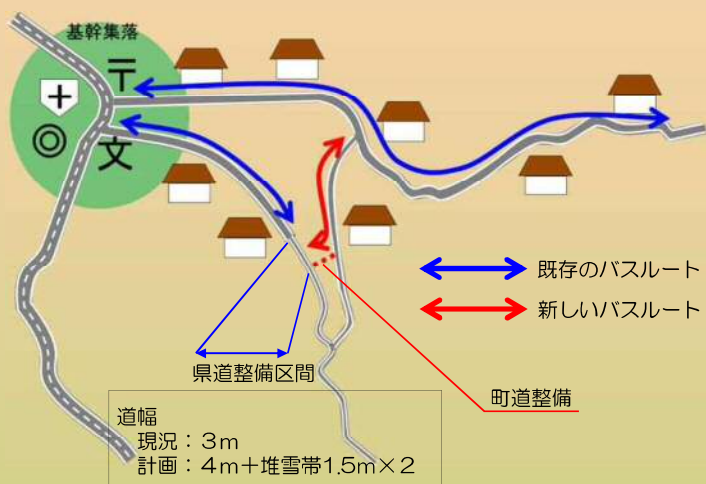
事業概要	
箇所	邑智郡邑南町伏谷～雪田
延長	長：2.4 km
幅員	員：7.0m (車道2.75m×2 路肩0.75m×2)
期間	平成20年度～平成27年度
総事業費	約28億円
主要構造物	伏谷トンネル 286m 雪田トンネル 155m



雪田トンネル（三次市側）の状況

# 横田多里線 中村工区の完成 ～中山間地域の「小さな拠点」を支える道づくり～

基幹集落と周辺集落を連絡する生活バスの運行ルートの見直しに合せ、冬季も安全に通行できるように県道を整備しました。



中村工区竣工式の様子

## 【中村工区について】

中村工区は、仁多郡奥出雲町横田から鳥取県日野郡日南町多里を結ぶ県道横田多里線のうち、奥出雲町中村地内の一部区間です。

この度完成した中村工区は、地域内交通網の確保のため奥出雲町が行っている町道蔵谷福頼線の整備に合せ、冬季の安全な通行を確保するため道路を拡げるとともにこれまで無かった堆雪帯を設ける事業で、完成により冬季の積雪時にも安全に通行できる道路となりました。

整備前



整備後



位置図



### 《事業概要》

期 間：平成23年度～平成27年度  
延 長：460m  
計画幅員：4.0m+堆雪帯1.5m×2



# 山陰道 三隅益田道路の起工式が開催されました

## 1. 概要

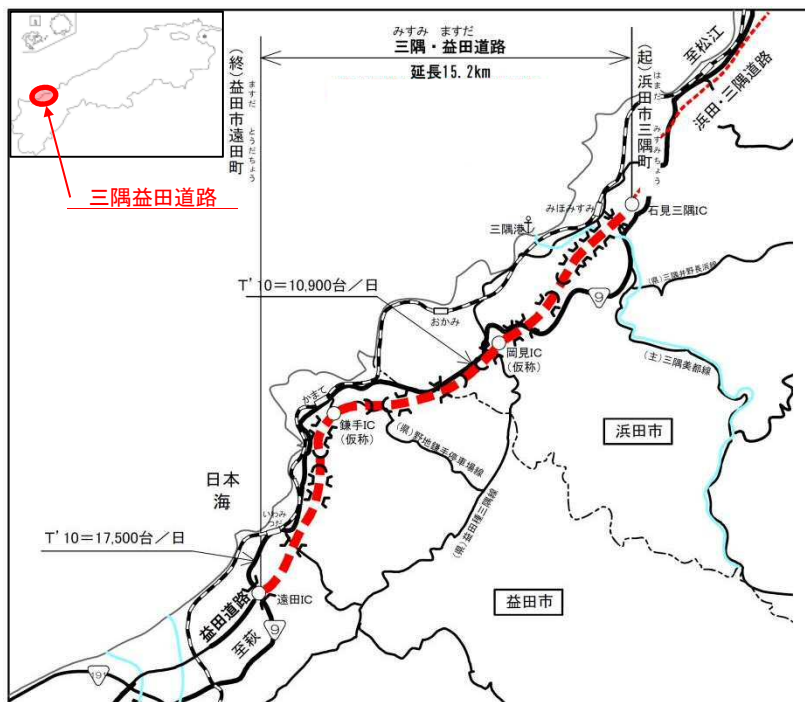
国土交通省浜田河川国道事務所が平成24年度より事業を進めている、山陰道「三隅益田道路【石見三隅IC～遠田IC間 延長15.2km】」について、今年度本格工事着手することとなり、これを記念して起工式が開催されました。

溝口知事が挨拶にて、「三隅益田道路の早期完成と山陰道の全線開通に向け活動を強化する」と述べたほか、関係者にて工事の安全と早期開通を祈願した鍬入れなどが行われました。



- (1) 日時 平成27年11月21日(土) 14:00～
- (2) 場所 島根県益田市遠田町(遠田IC建設予定地)
- (3) 主催 中国地方整備局浜田河川国道事務所・島根県・浜田市・益田市

### 【事業個所図】



### 【イメージ】





## 2. 起工式の様子



## 3. 参考（三隅益田道路概要）



# 今年も雪の季節がやってきました。

## 雪への備えは万全ですか？

### ●冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行

雪道や凍結した道路で立ち往生する車両の多くは、冬用タイヤ未装着が原因です。

### 冬用タイヤへの交換とタイヤチェーンの準備はお早めに！

なお、タイヤチェーンの装着は、道路沿いにあるチェーン着脱場や待避所など通行に支障のない安全な場所で行ってください。



### ●お出かけ前の道路状況の確認

お出かけ前には、道路の交通規制や目的地までの道路状況をご確認ください。

#### ◇島根県道路カメラ情報◇

島根冬期

検索

#### ◇島根県道路規制情報◇

島根規制

検索

道路の積雪状況をカメラ映像でチェックできます。

国や隣接県の道路情報にもリンクしています。

道路の通行規制情報がチェックできます。



拡大すると…



※スマートフォン、携帯電話はこちらから  
※ブックマーク登録をお願いします。



スマートフォン用Web



携帯電話用Web



# 寒い日は特に安全運転で!

## ●トンネルの出入り口や橋の上は注意!

トンネルの出入り口は風の影響で、また橋の上は地面の熱が伝わらないため凍結しやすく、スリップ事故が多発しています。

近くの温度表示板や道路情報板をチェックし安全に走行してください。



温度表示板



道路情報

# 道路の異常情報をお寄せください!

車の立ち往生による渋滞、倒木など道路の異常に関する情報は、お近くの「道と川の相談ダイヤル」窓口まで連絡をお願いします。

## 「道と川の相談ダイヤル」一覧

地域	電話番号	窓口
松江市	(0852) 32-5200	松江県土整備事務所
安来市	(0854) 32-4149	広瀬土木事業所
雲南市・飯南町	(0854) 42-9601	雲南県土整備事務所
奥出雲町	(0854) 54-1251	仁多土木事業所
出雲市	(0853) 30-5789	出雲県土整備事務所
川本町・美郷町・邑南町	(0855) 72-9630	県央県土整備事務所
大田市	(0854) 84-9720	大田事業所
江津市・浜田市	(0855) 29-5777	浜田県土整備事務所
益田市	(0856) 31-9655	益田県土整備事務所
津和野町・吉賀町	(0856) 72-0511	津和野土木事業所
隠岐の島町	(08512) 2-9737	隠岐支庁県土整備局
西ノ島町・海士町・知夫村	(08514) 7-9111	島前事業部



車の立ち往生による渋滞



倒木・落石



一覧を掲載した  
ホームページは  
こちらから

高速道路や国道など  
主要な幹線道路の  
情報はこちらでも  
受け付けています。



# やすのう 安能広域農道が全線開通しました！！

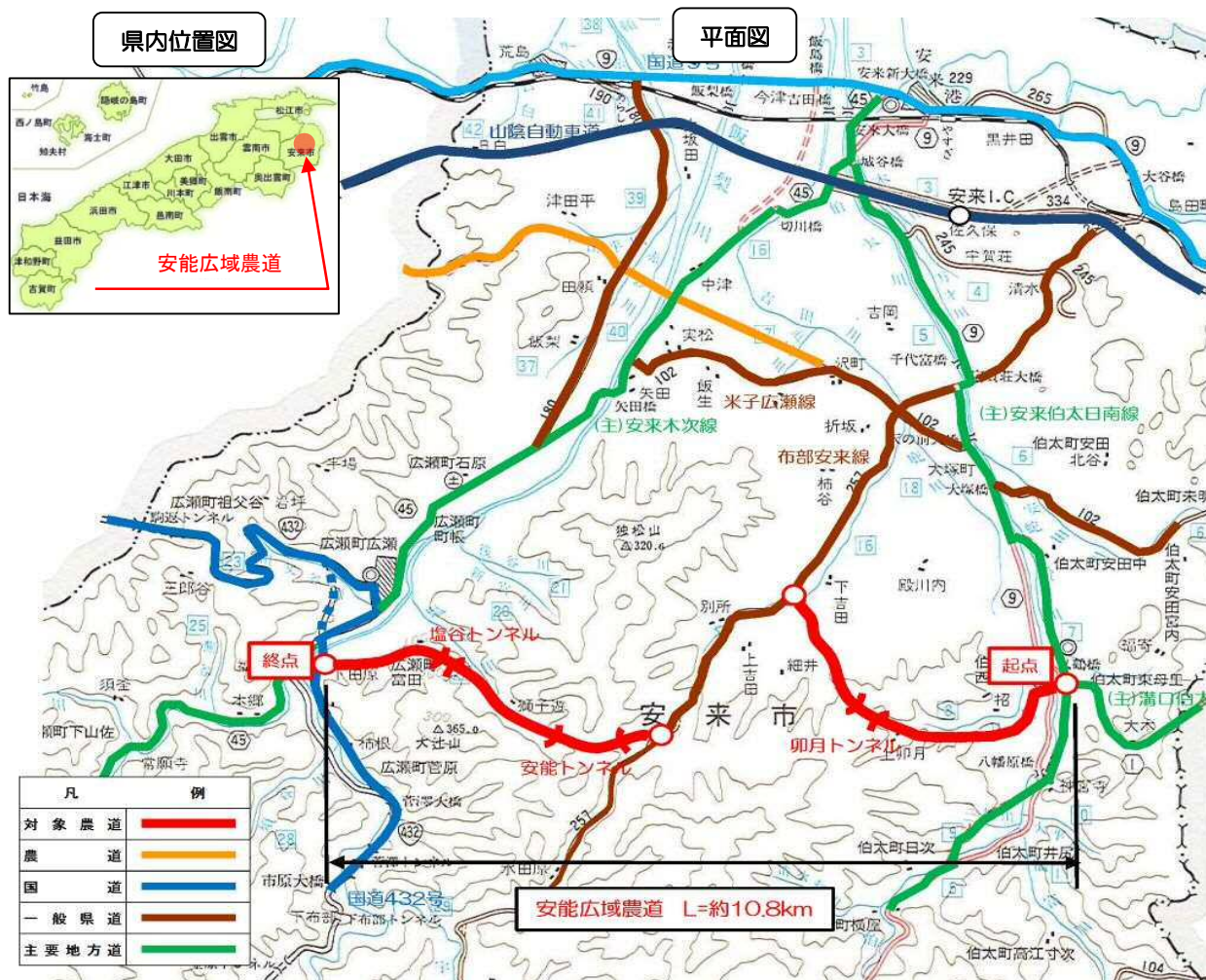
安能広域農道は、安来市の中央部を東西に結ぶ幹線農道として、安来市伯太町の主要地方道安来伯太日南線から安来市広瀬町の国道432号まで全長約10.8kmの農道で、平成11年度から事業を進めてきましたが、平成27年11月9日に全線開通しました。

広瀬町と伯太町を結ぶこの農道の開通により、農産物の輸送時間の短縮はもとより、生活環境の改善や新たな地域間の交流が生まれることが期待されています。



『しまねの農業農村整備すごろく』

キャラクター ドジョウのどうじょ君



安能トンネル



卯月トンネル



## ☆☆開通式の様子☆☆

平成27年11月9日（月）午前10時から、溝口知事をはじめ関係者約100名が出席のもと安能広域農道の開通式が行われました。

### 記念碑除幕及び記念植栽

旧3市町を結ぶ道路の開通を象徴するように、安来市上吉田町（旧安来市）に設置された記念碑の除幕につづき、記念碑前の花壇に溝口知事と広瀬幼稚園（旧広瀬町）の園児によるチューリップ（旧伯太町）の植栽が行われました。



### テープカット・パレード

溝口知事、島田参議院議員、糸原県議会議長、近藤安来市長らによるテープカット、園児達の鼓笛隊を先頭にしたパレードにより開通を祝いました。



### 式典

会場を移して行われた地元主催の式典では、この農道が地域の振興につながるものとして期待する声が相次ぎました。



### 安能広域農道の概要

事業名 : 広域営農団地農道整備事業・道整備交付金（広域農道）事業  
 地区名 : 安能地区、安能2期地区  
 工期 : 平成11年度～平成27年度  
 延長 : 10,752m  
 幅員 : 全幅員7.0m、車道幅員5.5m

## 県内産木材の積極的な利用に努めています！

～林道耕田内美線 開設工事が表彰されました～

島根県では『木材利用率先計画』を策定し、県が整備する様々な施設で木材利用に取り組んでいます。公共事業においては【1 工事現場-1 木材利用運動】を展開し、積極的な県内産木材の活用を図っており、「伐って・使って・植えて・育てる」という林業の循環の持続に貢献しています。

特に森林土木分野では周辺環境との調和や地球温暖化防止の推進に資することから、各種構造物に簡易な木製構造物を使用していますが、今回は林道開設事業の代表事例をご紹介します。

～H25 林道耕田内美線（第2工区）開設工事【鹿足郡 津和野町 商人 地内】～

工事概要 延長 L=639.4m 全幅員 W=4.0m 木材利用量 V=343.8m<sup>3</sup>

この工事は多くの木材利用と周辺環境への調和が評価され、様々なコンクールにおいて表彰されました。

日本林道協会主催 第16回民有林林道木材使用工事コンクール 林野庁長官賞  
(一社)島根県森林協会主催 平成27年度民有林林道木材使用工事コンクール 優秀賞

今後も引き続き木材利用の取り組みを推進し、県内産木材の利用拡大に努めていきます。



343.8m<sup>3</sup>の木材を利用



植生基材吹付工（現地発生材チップ） A=4,438 m<sup>2</sup>

